



体罰？虐待？

どうすればいいの?!こどものしつけ

体罰や暴言はどうして絶対NG?

子育てをしていると思わず怒鳴ってしまったり、手を出しそうになることがあるかもしれません。でもそれは、「どうしても時は暴力に頼っていい」という学びにつながったり、心身の成長や発達にさまざまな悪影響が出る可能性があるとして科学的にも証明されています。体罰等によらない子育てを広め、すこやかな成長を社会全体で守っていきましょう。体罰は許されないこととして法律でも禁止されています。

心理的虐待ってなに？

体罰は暴力でこどもの身体を傷つけるもので、心理的虐待は暴言などでこどもの心に深い傷を負わせるものです。こども本人への暴言でなくとも、配偶者や家族に対する強い言葉などもこどもの心を傷つけ、発達に影響する可能性があります。



言葉で脅したり、脅迫すること



こどもを無視したり、拒否的な態度を示すこと



こどもの心や自尊心を傷つけるような言動をしたり、繰り返し言うこと



他のきょうだいとは著しく差別的な扱いをすること



配偶者への暴力や暴言をこどもに見せること

こんな時どうすればいいの?!

Case1
 いうことを聞いてくれないとき
 「なんでいうこと聞かないの!」と怒る
 ▼
 「イヤな理由を教えて」「どうしたいの?」と気持ちをたずねてみる



Case2
 いつまでも片付けをしないとき
 「ママに言いつけるからね!」
 ▼
 「お部屋をピカピカにしてママをびっくりさせちゃおう!」



Case3
 はやく動かないとき
 「さっさとしなさい!!」と急かす
 ▼
 「何時ならできそうかな?」と相談したり、自分で決めさせてみる


